

第2回 那覇港港湾脱炭素化推進協議会 議事要旨

【開催日】 2023年3月15日（金）13:30～15:00

【会場】 那覇クルーズターミナル（WEB 併用）

○議決事項

- ・2030年度のCO₂排出量について、現段階における那覇港脱炭素化推進の削減目標を26%（2013年度比）と設定する。

○主な意見

- ・那覇港においては今後も貨物量増加が見込まれる中で排出量削減が求められる。そうした状況を踏まえ、関連する取組によって削減された絶対値を的確に把握し、評価する必要がある。そのような観点を踏まえた評価軸や評価方法についても今後検討していく。
- ・本協議会の大きな目的としては那覇港におけるCO₂排出量の削減に加え、脱炭素化という世界的にも共通の課題を捉えて、本協議会を通じて企業間連携を促進していくことである。本日の協議会では、事務局より那覇港内で開催されたブルーカーボン関係のイベントについて、また、(株)りゅうせきより脱炭素化に係る自社の取組について情報提供があった。引き続き、各構成員におかれては事務局への積極的な情報提供・ご相談を頂きたい。
- ・例えば将来、荷役機械等の電動化が進むと仮定すると、CO₂削減量の幅が自ずと見えてくるのではないか。CO₂排出量と相関があると思われることから、エネルギー使用量の種類別データを共有頂きたい。
- ・那覇港のCO₂排出量は、出入り車両・船舶等の移動に使用しているエネルギーが多いことから燃料転換が必要と考えられるが、2030年度までという短期間のうちに燃料転換するのは現実的に厳しいため、CO₂の除去・吸収技術についても並行し検討を進めることが重要である。なお、ブルーカーボン生態系によるCO₂吸収量は推進計画に記載する予定である。
- ・推進計画を作成していく過程で、港湾関係の脱炭素化に配慮した支援策についても適宜ご意見を頂き、国にもその内容等を共有しつつ実現に向けて努めていきたい。